

全国大会報告

第85回 全国高等学校ラグビーフットボール大会

お礼のご挨拶

この度は札幌山の手高校ラグビー部の花園出場に際しまして、多数の同窓生、学校関係者、ラグビー関係者、並びに地域の皆様から暖かい励ましと多大なるご芳志を頂きました。ここに心よりお礼を申し上げます。本校ラグビー部が6年連続で花園に出場することができましたのも、皆様からご支援を頂いた賜と感謝いたします。

1回戦は香川県代表・高松北高校との対戦となりました。FWの平均体重で15kg上回る札幌山の手が、そのパワーを生かし個々の突進とモールを基点に計10トライを奪いました。結果66対14で快勝し、見事2年連続の初戦突破を果たすことができました。2回戦は優勝候補の大阪府代表・大阪工大高校に前半5トライ、後半4トライを奪われ、0対55で完敗しました。しかし再三にわたる果敢なタックルで最後まで食い下がり、試合後スタンドからは「札幌がんばれ」「これからやー」と激励のお言葉をいただきました。

最後に、ご支援を頂きました全ての方々に深く感謝申し上げます。そして今後更なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。お礼のご挨拶といたします。

札幌山の手高等学校 校長 西岡 憲廣
札幌山の手高校ラグビー部全国大会出場後援協賛会 会長 菅生 春彦

試合結果

▽1回戦 12月27日 花園第2グラウンド

札幌山の手(南北海道) 66 - 14 高松北(香川)

5	トライ	1
3	ゴール	1
31	前半	7
5	トライ	1
5	ゴール	1
35	後半	7
66	合計	14

FWの平均体重で15kg上回る札幌山の手が、そのパワーを生かし個々の突進とモールを基点に計10トライを重ねた。

▽2回戦 12月30日 花園第1グラウンド

札幌山の手(南北海道) 0 - 55 大阪工大高(大阪)

0	トライ	5
0	ゴール	2
0	前半	29
0	トライ	4
0	ゴール	3
0	後半	26
0	合計	55

過去に優勝4度という関西の強豪大阪工大高との対戦となった。立ち上がりから相手の波状攻撃を止められず連続トライを奪われ、終始巧みなパスワークに翻弄された。札幌山の手も後半10分すぎから敵陣深くで攻撃を続けたがトライに一步及ばなかった。



平成17年度 全国大会出場協賛金決算

収入の部

項目	決算額
1. 寄付金	2,118,902
2. 父母会より	4,689,000
3. 生徒会	4,350,500
4. 体育文化振興会	400,000
合計	11,558,402

この度は、ラグビー部の全国大会出場にあたり、数百名の方々から心温まるご支援をいただき、有難うございました。今後とも、本校ラグビー部へのご支援とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。残金につきましては、次年度の強化費として使わせて頂きます。

事務局長 藤井 栄人

支出の部

項目	決算額	摘要
1. 1次合宿(福岡)	2,011,030	12/8~12
2. 2次合宿(大阪)	1,013,468	12/16~19
3. 3次合宿(白浜)	2,236,199	12/19~25
5. 本大会(大阪)	3,653,360	12/25~31
5. 装具費	1,236,993	プレーカー、試合着他
6. 事務費	146,500	趣意書印刷・郵送費等
7. その他	87,633	傷害保険代他
合計	10,385,183	

収支差引額 1,173,219円

花園観戦記

ついに来ました。4年連続で花園ラグビー場の開会式と試合観戦です。あれっ？ 毎年見ていた駅前のラグビー人形がいない。花園駅の様子がいつもと違うようだ。駅のアナウンスが「東花園駅は高架工事のためご迷惑をおかけします」・・・何もこの時期に二事はないでしょ！

仮駅のおかげでいつもより長い距離を歩かされ、見えてきました花園ラグビー場。入り口付近のテントでは、ボランティアのおばちゃんが、豚汁と飲み物のサービスをしている。私たち夫婦は今年が最後なので、思い切って話しかけてみる。こんにちは、「どっから来たん？」「札幌です」「先月、定山溪温泉にきてきたでー。北海道はいいなあ。こっちは寒いだけや」などと、旧知の仲のようにテンポよく話しかけて来る。大阪の人と会話するのは、とても新鮮で面白い。

どんどん値上がりして、ついに1000円になった入場料を払い、入り口ゲートでおネエちゃんに券をもぎってもらい、開会式が始まる第一グラウンドに入った。漂とした空気を思いっきり吸って「あ〜、今年もついに来たなあ」などと感慨にふけていたが、一緒に来た人が「何処に行ったらいいの？」と聞いてきたので、一気に現実に戻り、選手たちが陣取っている場所をきょろきょろ・・・あっ、居た居た、先生たちもすでに座っておられ、全道大会で戦った相手校の先生方や、山の手高校ラグビー部がお世話になった方々の顔が見え、改めて多くの方々のご協力のおかげで、この場所に立ていられるのだと思ひ知らされました。感謝々々・・・

さあ、入場行進が始まりました。いつもながら学校ごとに歩き方が違います。25人が軍隊のようにきちんと行進する学校、アレアレ〜、手と足が一緒に出ているぞ！次は札幌山の手高校ラグビー部です・・・『ダラダラー』・・・まあいいか、行進の練習をするより、シード校を破る練習をしているのだから。なんてことを考えていないと、目頭から熱いものが流れてきてしまいそうになる私でした。

開会式では、森元総理大臣からのありがたいお言葉(?)や、選手代表の宣誓、優勝旗返還(いつかはアレを北海道に持ってきてほしいなあ)、入場行進表彰としめやかに終わりました。

開会式が終了し、選手がアップを始めると、いよいよ戦闘モードに突入(オイオイ、ナニレコンデルノ?)。応援ジャンパーを着用し、小旗を準備して第二グラウンドの観客席に陣取り、花園1回戦(vs高松北高校)の応援開始、選手たちの一挙一動に悲鳴を上げたり、拍手を送ったり、ニールを送ったりと、結果は快勝で、ノーサイドの笛と共に大きな拍手(息子もトライを取り、オヤジはうれし涙)。興奮冷めやらぬままホテルに帰り、花園1勝の祝勝会・先生方の慰労会・対マスコミ対策(いい記事を書いてもらうため、しっかり飲ませとかないと・・・)の宴会。みんなが集まって『カンパ〜イ!!!・・・ウィ〜ッ美味い!』

2回戦は、ついに念願かなって第一グラウンドでの試合。選手達は、強豪大阪工大高との試合でレベルの違いを見せ付けられ、あっという間に大差を付けられてしまう。でも、必死にタックルを繰り返す選手たちを見て、「まだ集中力は切れていないぞ!ガンバレ!そこだ! ナイスタックル!」と声を掛けながら、また涙。ノーサイドの笛に、大きな拍手と充実の涙を送って、花園ラグビー場を後にし、飛行機に乗り札幌に帰ってきました。

この原稿を書いている、5年間の各シーンが走馬灯のように脳裏に浮かび、また涙が出そうになって来ました。

5年前に山の手高校ラグビー部に息子がお世話になって以来、何も分かんずうにただ先輩父母に着いて行き、最後は父母会会長まで忝せつかり、親子共々、本当に充実した期間であったと思います。

これもひとえに、ご支援いただいた皆様方のおかげと、紙面ではなはだ失礼とは存じますが、この場をお借りし、深く感謝を申し上げます。



〔後列左より〕佐藤文、君嶋、豊田、塩浦、武内、白方、餅川、マイケル、佐藤善、代田
 〔中列左より〕河内、鈴木、塚原、佐藤俊、松前、山口、畑中
 〔前列左より〕堀川、若崎、森岡、山根、白土、石田、牧野、藤原

山の手高校ラグビー部父母会 会長 石田 久統

ポジション	選手名	学年	身長	体重	出身中学
1 PR	藤原 一樹	3	178	98	八野
2 HO	牧野 竜也	3	168	76	前田
3 PR	武内 允人	2	173	110	厚別南
4 LO	山根 有人	3	188	97	光通
5 LO	佐藤 文敏	3	182	81	美音寺
6 FL	塚原 隆敏	2	178	78	早稲
7 FL	白土 将太	3	180	93	発寒
8 NOB	マイケル リーチ	2	185	92	セントピーターズ
9 SH	若崎 彰洋	3	167	66	発寒
10 SO	君嶋 雅太	3	169	65	北見市立北
11 WTB	石田 卓也	3	168	65	しるの巨
12 CTB	森岡 武彦	3	177	85	陵陽
13 CTB	山口 裕貴	2	179	77	南校
14 WTB	藤田 良亮	1	179	59	陵北
15 FB	代田 大河	2	175	86	福井野
16 PR・LO	堀川 世彦人	3	182	90	福井野
17 FL	畑中 永洋	3	168	72	琴似
18 PR・HO	白方 智士	2	172	97	小樽南聖
19 PR	河内 祥平	2	173	97	北野台
20 LO	塩浦 健太	2	183	75	福積
21 SH	松前 尚行	2	158	54	北栄
22 WTB	餅川 基平	2	178	75	西野
23 CTB	鈴木 龍矢	2	174	81	北白石
24 CTB	佐藤 俊祐	1	173	70	啓明
25 SO	佐藤 善仁	1	176	65	明里

